

■■■■■■■ 第 77 号 (2024. 4. 2) △△△

こんにちは。

あなたやあなたのお客様の商品やサービスが
もっともっと世の中に知られて、
売れていくために大切なもの
「あなたのために『名入れ』を追求する」
マツウラです。

日頃のマツウラの様子わかる記事を
中心にお伝えしていきます。

* * * * *

◆それでは「となりのマツウラさん」の各記事をお楽しみください。

目次

- 【1】 * * * 佐藤が行く！宮城県道の駅巡り * * *
- 【2】 * * * 今週のマツウラ SNS 新着 * * *

* * * 佐藤が行く！宮城県道の駅巡り（前編） * * *

はじめまして、（株）マツウラの営業部長佐藤と申します。

皆さんはおすすめの道の駅はありますか？

地元の道の駅で野菜を買ったり、旅行先で休憩がてら入るなど用途は様々。
今回は自他共に認める道の駅好きなマツウラ社員の佐藤がチョイスする
東北でおすすめの道の駅ベスト 8 をご紹介します。
是非春の行楽や GW などでご活用いただければと思います。

1) あ・ら・伊達な道の駅（宮城県大崎市岩出山）

日本で唯一ロイズのチョコが買える唯一無二の道の駅。

他にもジェラートやパン屋さんもありここを目当てに来る方も多いたか、、、
全国道の駅ランキングでも 1 位を取ったことのある宮城を代表する道の駅です。

2) 道の駅 上品の郷（宮城県石巻市）

「双子の湯」という温泉施設がある珍しい道の駅。

ゆったりとした広さと地場の野菜などが豊富なことから

全国2位にもなったこともあります。

3) 道の駅三滝堂（宮城県登米市）

RVパークに認定されているので車中泊をする環境が整っています。
三陸道の間地点にありインターチェンジとも隣接しているので
旅の休憩場所、宿泊場所にも最適です。

4) 道の駅猪苗代（福島県麻郡猪苗代町）

平成28年にオープンした新しい道の駅です。
観光地の猪苗代湖はもちろん、鶴ヶ城や五色沼にも近く
高速道路を下りてすぐなので帰りのお土産を購入するのも good

ご当地の名産品が揃っている道の駅。
イートスペースで地場のものを楽しんだり、
地元ならではの漬物を購入するのがおすすめです。

佐藤が行く！宮城県道の駅巡り（後編）をお楽しみに！

【2】***今週のマツウラ SNS 新着***

Google ビジネス プロフィールの最新投稿をご紹介します。

皆さん菓子パンは何がお好きですか？

いろいろな種類が生まれてくる菓子パン業界の中でも
元祖日本の菓子パンといっても過言ではないパンといえば
『アンパン』でしょう。

4月4日はそのアンパンを考案した木村屋が
明治天皇に献上したことから「アンパンの日」となりました。
天皇に献上したアンパンには奈良の吉野から取り寄せた
八重桜の塩漬けが乗っていて、それ以降天皇家御用達となったそうです。

普段は和菓子ばかり食べていた明治天皇も
初めて食べるアンパンにはびっくりしたことでしょう。

(株) マツウラの Google ビジネス プロフィールには、
「こよみ」にまつわる「どこかで役にたつ！」
かもしれない雑学記事を掲載しております！
是非ご覧ください！

→<https://www.google.com/search?client=firefox-b-d&q=%E3%83%9E%E3%83%84%E3%82%A6%E3%83%A9%E3%80%80%E4%BB%99%E5%8F%B0#lpstate=pid:CIHM0ogKEICAgICRhtzydA>

過去のメルマガはホームページ

「お知らせ」よりご覧いただけます↓↓↓

<https://www.sendai-matsuura.co.jp/backnumber.html>

◆このメールマガジンは当社社員が
名刺交換させていただいた皆様に向けて、
最近のマツウラの様子や
今後の印刷・カレンダーなどの
動向などをお伝えすべく、
月2回程度配信させていただく
予定でお送りいたしております。

◇メール配信停止、配信先メールアドレスの
変更をご希望の方、
又は同じ配信が複数届いている方は
大変ご面倒をおかけしますが
下記よりご登録をお願い致します。

配信停止をご希望の方

<https://bit.ly/3KhB1nx>

メールアドレス変更をご希望の方

<https://bit.ly/3dSD6dL>

◇記事内容へのお問い合わせ・その他ご意見は
info@sendai-matsuura.co.jp

宛てにお寄せください。

◇ホームページはこちら

<https://www.sendai-matsuura.co.jp/>

発行：株式会社マツウラ

〒984-0001 宮城県仙台市若林区鶴代町5-7-5

TEL：022-232-4413

FAX：022-232-4468

記事投稿：佐藤豊・阿部寛

編集：松浦月子・阿部寛